

工 事 番 号							
設計年度	令和 8 年度		市道大和町横郷線通学路安全対策工事 三原市 大和町和木 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
施工延長 L=32.0m 道路土工 一式 場所打擁壁工 V=22m3 アスファルト舗装工 A=187m2 区画線 L=68m							

特記仕様書

第1章 総則 第1節

適用

- 1 本特記仕様書は、三原市大和町和木 市道大和町横郷線通学路安全対策工事に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
 - ・ **特記仕様書（共通事項）（令和8年6月）広島版**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
・ その他関連規格類

第2節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-26 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第3節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第4節 週休2日工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日工事等実施要領（土木工事）」に基づき実施するものとする。

第5節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第6節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

- 1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画
受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。
- 2 計画の掲示及び公表
受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。
https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

- 3 実施書の提出
受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。
- 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
 - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。
- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出ししないもの）

第2章 施工条件

第1節

- | | | |
|---|------------|---|
| 1 | 施工時期・時間の制限 | |
| | 施工内容 | 工事全般 |
| | 時期 | 全工事期間 |
| | 時間 | 9:00～17:00 |
| | 施工方法・理由 | 工事箇所が通学路に近接するため、関係機関と調整を十分に行い、安全対策をした上で施工を行うこと。 |

第2節 用地

- | | | |
|---|----------|--|
| 1 | 現場の復旧 | |
| | 原形復旧とする。 | |

第3節 公害対策

- | | | |
|---|---------|--|
| 1 | 事前・事後調査 | |
| | 調査区分 | 事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。
（設計変更の対象とする。） |
| | 調査時期 | 施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内） |
| | 調査内容 | 柱、屋根、壁、基礎、建具等の傾斜、損傷状況 |
| | 範囲 | 監督院と協議するものとする。 |
| 2 | 粉じん防止 | |
| | 管理内容 | 粉じん防止の散水を適宜行うこと。 |
| | 範囲 | 工事作業範囲 |

第4節 安全対策

- | | | |
|---|----------------------------|--|
| 1 | 交通誘導員 | |
| | 作業期間中の交通誘導員は、2（人／日）見込んでいる。 | |

第5節 その他

- | | | |
|---|---|---|
| 1 | 工所用機資材等の仮置き | |
| | 場所 | 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。 |
| 2 | 工事保険等 | |
| | 受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は設計で現場管理費に見込んでいる。 | |
| 3 | 法定外の労災保険 の付保 | |
| | 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。 | |
| | 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。 | |
| | 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。 | |

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書（令和7年8月 広島版）『1-1-1-33 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型（第2次基準値）以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第2節 建設副産物

1 建設発生土（搬出） （建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

搬出場所	清水興業資機材置場造成工事
------	---------------

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路改良		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削		m3		40	レベル4
路床盛土工		式		1	レベル3
路床盛土		m3		2	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
法面工		式		1	レベル2
防草コンクリート		式		1	レベル3
張りコンクリート		m2		10	レベル4
擁壁工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
場所打擁壁工(構造物単位)		式		1	レベル3
重力式擁壁		m3		22	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し		m3		4	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0002

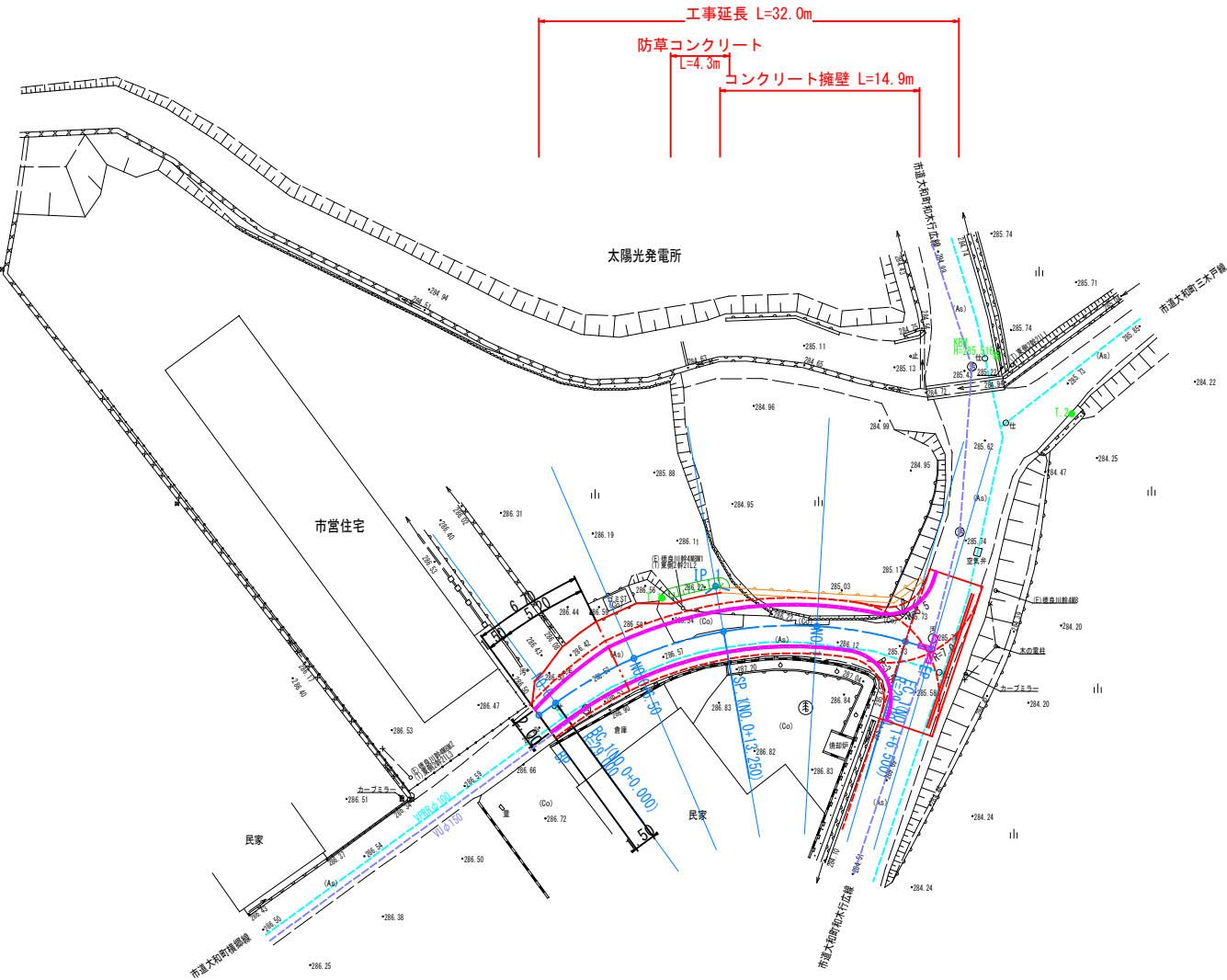
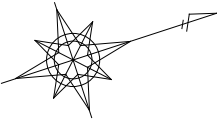
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
舗装版切断		式		1	レベル4
舗装版破碎		m2		150	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬		m3		8	レベル4
殻処分		m3		8	レベル4
殻運搬		m3		4	レベル4
殻処分		m3		4	レベル4
舗装		式		1	レベル1
舗装工		式		1	レベル2
アスファルト舗装工		式		1	レベル3
下層路盤(車道・路肩部)		m2		187	レベル4
上層路盤(車道・路肩部)		m2		187	レベル4
表層(車道・路肩部)		m2		187	レベル4
区画線工		式		1	レベル2
区画線工		式		1	レベル3
溶融式区画線		m		68	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0003

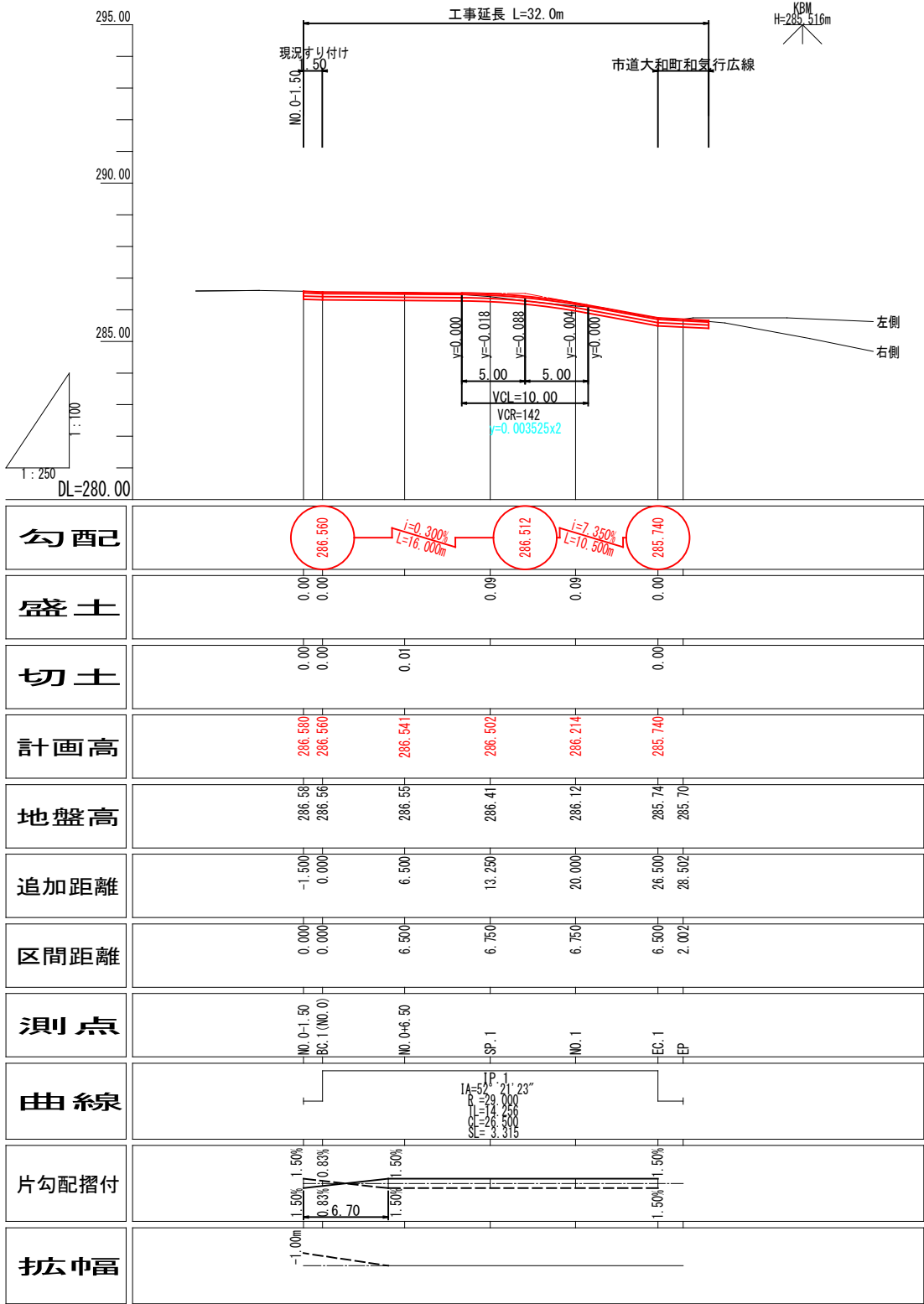
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
交通誘導警備員		人		18	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

図面番号	1 / 3	縮 尺	1/250
工 種	道路改良工事		
種 別	平面図	番 号	1 / 1
路 線 名	市道大和町横郷線		
工事箇所	三原市大和町和木		
三原市			

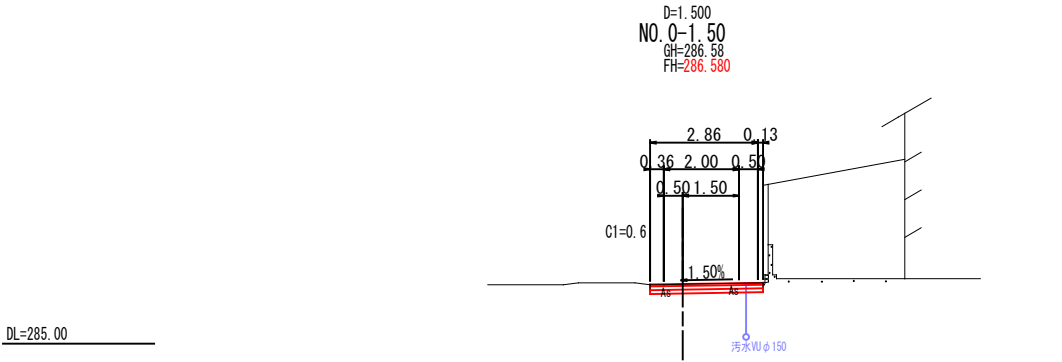
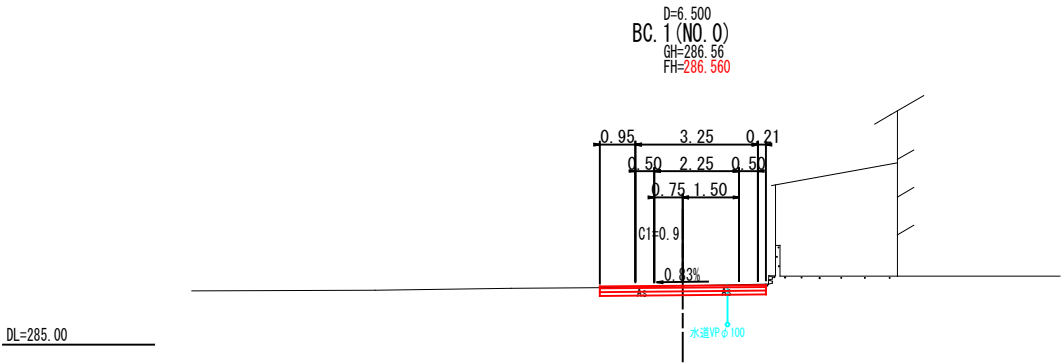
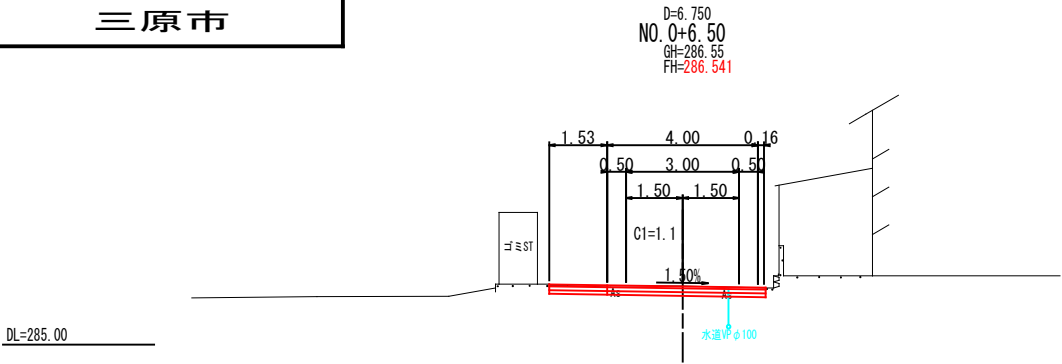


曲 線 表									
IP	IP間方向角	IA	R	TL	SL	CL	IP間距離	X座標	Y座標
NO.0	34-52-29						14.256	-164617.394	69587.043
IP.1	34-13-52	52-21-23	29.000	14.256	3.315	26.500	16.258	-164603.845	69582.608
EP								-164590.404	69591.753

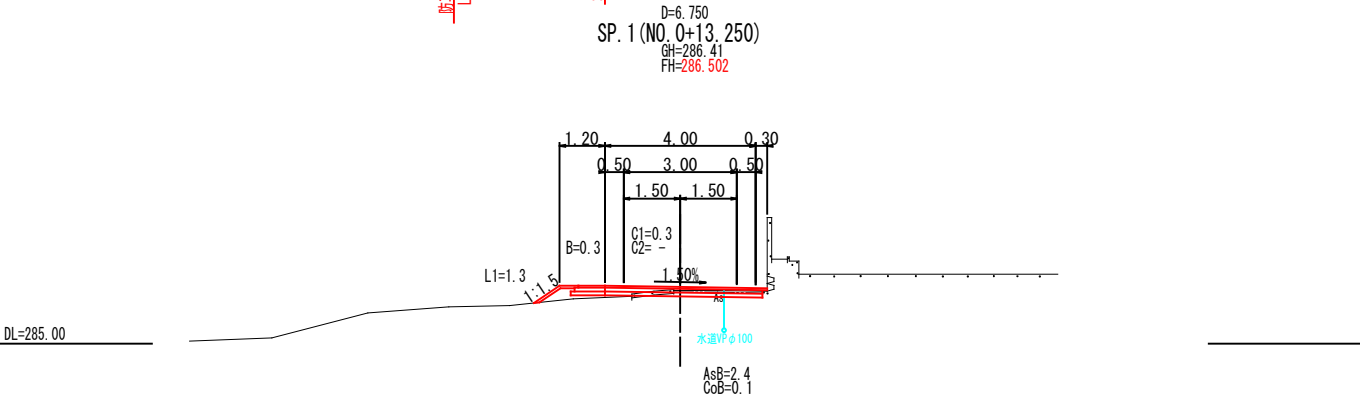
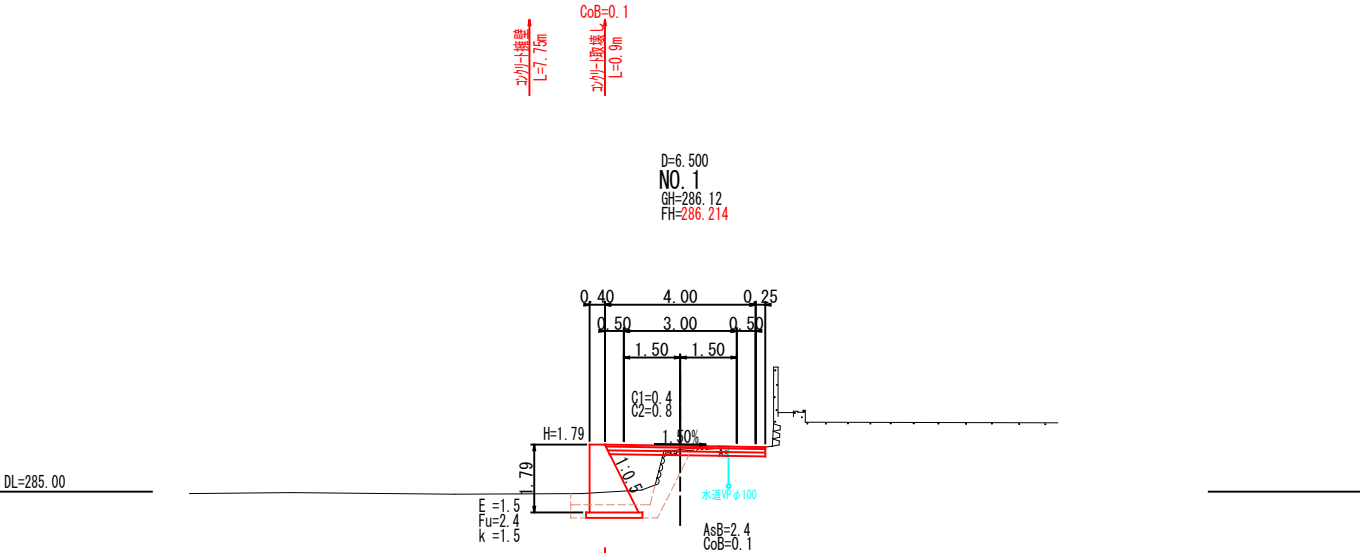
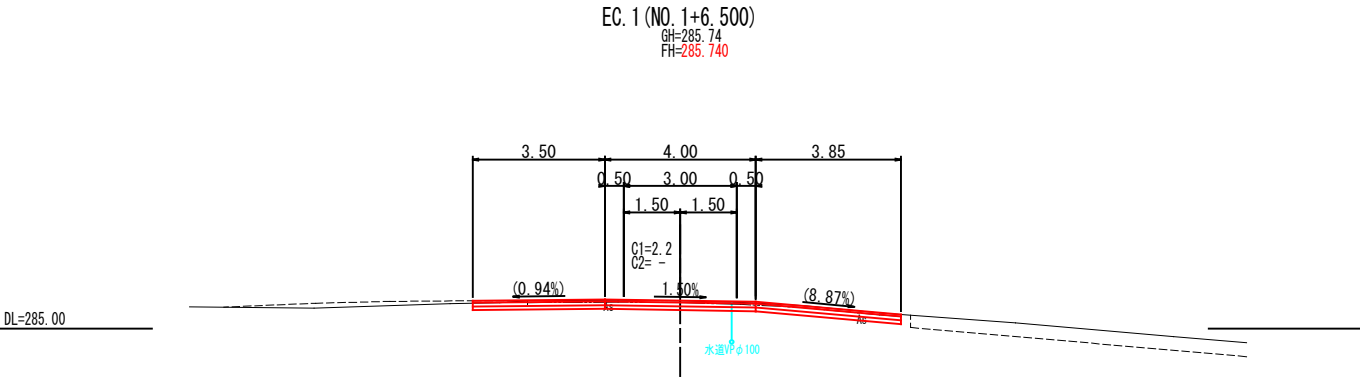
図面番号	2 / 3	縮 尺	V=1/100 H=1/250	
工 種	道路改良工事			
種 別	縦断図		番 号	1 / 1
路 線 名	市道大和町横郷線			
工事箇所	三原市大和町和木			
三原市				



図面番号	3 / 3	縮 尺	1/100
工 種	道路改良工事		
種 別	横断面	番 号	1 / 1
路 線 名	市道大和町横郷線		
工事箇所	三原市大和町和木		
三原市			



舗装版切断
L=3.0m



舗装版切断
L=3.0m

舗装版切断
L=4.0m

参 考 資 料

—市道大和町横郷線通学路安全対策工事—

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 48 三原市(大和) 00-08.07.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として，労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1E01 レベル1
道路土工	1	式			Y1E0101 レベル2
掘削工	1	式			Y1E010101 レベル3
掘削	1	式			Y1E01010101 レベル4
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	40	m3			SPK25040001 00
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	30	m3			単第0 -0001 表 SPK25040001 00
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	10	m3			単第0 -0001 表 SPK25040001 00
路床盛土工					Y1E010105 レベル3
路床盛土	1	式			Y1E01010501 レベル4
	2	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
路床盛土 施工幅員2.5m未満	2	m3			SPK25040005 00 単第0 -0002 表
残土処理工	1	式			Y1E010110 レベル3
土砂等運搬	20	m3			Y1E01011002レベル4
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)	20	m3			SPK25040002 00 単第0 -0003 表
残土等処分	20	m3			Y1E01011003レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 土砂	20	m3			F000000100 00
法面工	1	式			Y1E0104 レベル2
防草コンクリート	1	式			Y1E010109 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
張りコンクリート	10	m2			Y1E01010901レベル4
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB	10	m2			S1040011 00 単第0 -0004 表
擁壁工	1	式			Y1E0106 レベル2
作業土工	1	式			Y1E010601 レベル3
床掘り	20	m3			Y1E01060102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	20	m3			SPK25040015 00 単第0 -0005 表
埋戻し	40	m3			Y1E01060103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	40	m3			SPK25040020 00 単第0 -0006 表
場所打擁壁工(構造物単位)	1	式			Y1E010605 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
重力式擁壁	22	m3			Y1E01060502レベル4
重力式擁壁 擁壁平均高さ1m超2m未満 基礎砕石有り 均しCo無し	22	m3			SPK25040071 00 単第0 -0007 表
構造物撤去工	1	式			Y1E0112 レベル2
構造物取壊し工	1	式			Y1E011206 レベル3
コンクリート構造物取壊し	4	m3			Y1E01120601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	4	m3			SDT00031 00 単第0 -0008 表
舗装版切断	11	m			Y1E01120602レベル4
舗装版切断 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	11	m			SPK25040307 00 単第0 -0009 表
舗装版破碎	150	m2			Y1E01120603レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害等無し 舗装版厚15cm以下	150	m2			SPK25040306 00 単第0 -0010 表
運搬処理工	1	式			Y1E011216 レベル3
殻運搬	8	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 舗装版破碎 DID区間無し 運搬距離22.0km以下(11.5km超)	8	m3			SPK25040155 00 単第0 -0011 表
殻処分	8	m3			Y1E01121602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 As殻	18	t			F000000300 00
殻運搬	4	m3			Y1E01121601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	4	m3			SPK25040155 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分					Y1E01121602レベル4
	4	m3			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
受入費 Co殻					F000000200 00
	8	t			
舗装					Y1E02 レベル1
	1	式			
舗装工					Y1E0204 レベル2
	1	式			
アスファルト舗装工					Y1E020404 レベル3
	1	式			
下層路盤(車道・路肩部)					Y1E02040401レベル4
	187	m2			
下層路盤(車道・路肩部) 全仕上り厚100mm 1層施工 RC-30					SPK25040235 00
	187	m2			単第0 -0013 表
上層路盤(車道・路肩部)					Y1E02040403レベル4
	187	m2			

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
上層路盤(車道・路肩部) RM-30 全仕上り厚100mm 1層施工	187	m2			SPK25040237 00 単第0 -0014 表
表層(車道・路肩部)	187	m2			Y1E02040409レベル4
表層(車道・路肩部) 平均幅員3.0m超 1層当り平均仕上厚50mm	187	m2			SPK25040244 00 単第0 -0015 表
区画線工	1	式			Y1E0210 レベル2
区画線工	1	式			Y1E021001 レベル3
溶融式区画線	68	m			Y1E02100101レベル4
区画線設置(溶融式) 実線_15cm	62	m			SDT00001 00 単第0 -0016 表
区画線設置(溶融式) 矢印・記号・文字_15cm換算	6	m			SDT00001 00 単第0 -0017 表
仮設工	1	式			Y1E0215 レベル2

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工					Y1E021521 レベル3
	1	式			
交通誘導警備員					Y1E02152101レベル4
	18	人			
交通誘導警備員B					R0369 00
	18	人			
* * 直接工事費 * *					
#0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

施工単価表

掘削
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 26.01%
労務構成比: 62.89%
標準
SPK25040001
材料構成比: 11.10%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0001 表
1
標準単価:
m3 当り
1,241.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	26.01%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	62.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	11.10%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 E=7 土砂 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

頁0 -0012

路床盛土
施工幅員2.5m未満
機械構成比:

SPK25040005

単第0 -0002 表

1
標準単価: m3 当り
6,824.80000

0.76% 労務構成比: 98.98% 材料構成比: 0.26% 市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>振動ローラ(ハンドガイド式) 質量0.8~1.1t	0.76%		振動ローラ(舗装用) [ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t		KTPC00008 KTPT00008
普通作業員	89.34%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.64%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 施工幅員2.5m未満					

施工単価表

頁0 -0013

土砂等運搬
小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)
機械構成比: 26.52% 労務構成比: 61.90% 材料構成比: 11.58% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040002
DID区間無し 距離1.0km以下(0.2km超)

単第0 -0003 表
1
標準単価: 953.24000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	26.52%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.90%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.58%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=5 距離1.0km以下(0.2km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

コンクリート打設工		S1040011		単第0 -0004 表	
防草コンクリート Co厚さ70mm		18-8-20BB		100 m2 当り	
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.000	人			
普通作業員	2.900	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	8.470	m3			
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 施工幅 1.0m以下 C=2 目地材設置を行わない F=70 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=1 -		

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 18.73% 労務構成比: 74.16% 材料構成比: 7.11% 市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0005 表

1
標準単価: m3 当り
2,247.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	18.73%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	40.26%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.11%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK25040020
上記以外(小規模)

単第0 -0006 表

1
標準単価:

m3 当り
4,063.80000

機械構成比: 8.87%

労務構成比: 87.15%

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	8.27%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg	0.60%		タンパ及びランマ ランマ 質量60～80kg		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	50.03%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.35%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.77%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.84%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0017

埋戻し

土砂

機械構成比: 8.87%

勞務構成比: 87.15%

上記以外(小規模)

材料構成比: 3.98%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0006 表

1
標準単価：

m3 当り
4,063.80000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0018

重力式擁壁

擁壁平均高さ1m超2m未満

機械構成比: 3.01%

労務構成比:

SPK25040071
基礎砕石有り 均しCo無し

67.93%

材料構成比:

29.06%

市場単価構成比:

0.00%

単第0 -0007 表

1
標準単価:

m3 当り
71,604.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.07%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	16.80%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	14.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	12.12%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.37%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	28.68%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.26%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0019

重力式擁壁

SPK25040071

单第0 -0007 表

擁壁平均高さ1m超2m未満

基礎碎石有り 均しCo無し

1

m3 当り

機械構成比: 3.01%

勞務構成比：

67.93%

材料構成比: 29.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

71,604.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0008 表

m3

当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

舗装版切断 SPK25040307 単第0 -0009 表
アスファルト舗装版 15cm以下
機械構成比: 15.05% 労務構成比: 58.43% 材料構成比: 26.52% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1 m 当り 700.44000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.24%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		MTPC00164 MTPT00164
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	19.96%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	10.88%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	8.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	22.39%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		TTPC00394 TTPT00394
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	2.81%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009

施工単価表

頁0 -0022

鋪裝版切断

SPK25040307

單第0 -0009 表

アスファルト舗装版

アスファルト舗装版厚15cm以下

1

m 当り

機械構成比: 15.05%

勞務構成比：

58.43%

材料構成比: 26.52%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

700.44000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

舗装版破碎
アスファルト舗装版
機械構成比: 12.85% 労務構成比: 81.24% 材料構成比: 5.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 217.37000

SPK25040306 障害等無し 舗装版厚15cm以下

単第0 -0010 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	12.85%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		KTPC00066 KTPT00066
土木一般世話役	29.54%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	27.52%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	24.18%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	5.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 アスファルト舗装版 C=1 騒音振動対策不要 F=1 積込作業有り			B=1 障害等無し D=1 舗装版厚15cm以下 G=1 -(全ての費用)		

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 44.05%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離22.0km以下(11.5km超)
労務構成比: 39.87%

単第0 -0011 表
材料構成比: 16.08%

1
標準単価: 4,846.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.05%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	39.87%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	16.08%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 舗装版破碎 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=3 機械積込(騒音対策不要,舗装版厚15cm以下) D=59 運搬距離22.0km以下(11.5km超)		

施工単価表

頁0 -0025

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

単第0 -0012 表
1
標準単価: 1,527.20000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

頁0 -0026

下層路盤(車道・路肩部)

SPK25040235

単第0 -0013 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.72%

労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,289.30000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	3.95%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.49%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.49%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	8.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	2.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	2.63%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	2.16%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

下層路盤(車道・路肩部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.72%

労務構成比: 18.33%

材料構成比: 75.95%

市場単価構成比: 0.00%

RC-30

SPK25040235

単第0 -0013 表

1

標準単価:

m2

当り

1,289.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生クラッシャー 30～0mm	74.21%		クラッシャー 40～0mm [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPCD0018 TTPT00346
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	1.50%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0028

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0014 表

RM-30

全仕上り厚100mm 1層施工

1

m2 当り

機械構成比: 11.57% 労務構成比: 37.08% 材料構成比: 51.35% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 637.83000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m	7.99%		モータグレーダ 土工用・排2014 ブレード幅3.1m		MTPC00176 MTPT00176
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	1.00%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
<賃>タイヤローラ 質量13～14t 排出ガス対策型(2014年規制)普通・超低騒音	0.99%		<賃>タイヤローラ 質量13～14t		KTPC00074 KTPT00074
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	16.31%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	5.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	5.32%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	4.37%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

上層路盤(車道・路肩部)

SPK25040237

単第0 -0014 表

RM-30

機械構成比: 11.57%

労務構成比: 37.08%

材料構成比: 51.35%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

m2 当り
637.83000

全仕上り厚100mm 1層施工

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生粒度調整碎石 30～0mm	47.84%		再生粒度調整碎石 RM-40 [標準数量]全仕上り厚150mm		TTPC00010 TTPT00357
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=5 H=1 RM-30 -(全ての費用)			E=100 全仕上り厚(mm)		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0030

表層(車道・路肩部)

SPK25040244

単第0 -0015 表

平均幅員3.0m超

1層当り平均仕上厚50mm

1

m2 当り

機械構成比: 1.42%

労務構成比: 10.48%

材料構成比: 88.10%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,667.90000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅2.3～6.0m 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.95%		アスファルトフィニッシャ [ホイール型] 舗装幅2.3～6.0m		KTPC00060 KTPT00060
<賃>タイヤローラ 質量8～20t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	0.15%		タイヤローラ 質量8～20t		KTPC00007 KTPT00007
<賃>ロードローラ(マカダム) 質量10～12t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)	0.15%		ロードローラ [マカダム]質量10t～12t		KTPC00047 KTPT00047
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	3.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	2.23%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	2.20%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	0.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009

施工単価表

頁0 -0031

表層(車道・路肩部)

平均幅員3.0m超

機械構成比: 1.42%

SPK25040244

1層当り平均仕上厚50mm

労務構成比: 10.48%

材料構成比: 88.10%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0015 表

1

標準単価:

m2 当り

1,667.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)	87.50%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		TTPCD0038 TTPT00284
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	0.53%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=4 C=6 G=1 I=1 平均幅員3.0m超 再生密粒度アスファルト混合物(20) - -(全ての費用)			B=50 E=5 H=1 1層当り平均仕上り厚(mm) 瀝青材料無し -		
【アスファルト混合物単価】 1層当り平均仕上り厚(mm)/1000*(アスファルト混合物単価(円)+各種割増合計値) 1層当り平均仕上り厚(mm):50.000(mm)					

施工単価表

区画線設置(溶融式)

SDT00001

単第0 -0016 表

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 実線_15cm 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	42.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=1 実線_15cm E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0033

区画線設置(熔融式)

SDT00001

單第0 -0016 表

実線 15cm

m

当日

[illegible]

施工単価表

区画線設置(溶融式)
矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

単第0 -0017 表

1000 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_溶融式(手動)【手間のみ】 矢印・記号・文字_15cm換算 時間的制約なし	1,000.000	m			
トラフィックペイント(JISK5665_3種1号) 溶融型(紛体状)ガラスビーズ含有量15～18% 白	598.500	kg			
ガラスビーズ(JISR3301_1号) 粒度0.106～0.850mm	26.250	kg			
プライマー トラフィックペイント接着用	26.250	kg			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	105.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	1,000	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1 昼間施工 C=13 矢印・記号・文字_15cm換算 E=1 アスファルトに設置の場合			B=1 白色 D=1 塗布厚t=1.5mm F=1 時間的制約なし		
G=1 - I=1 -			H=1 - J=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0035

区画線設置(溶融式)
矢印・記号・文字 15cm換算

SDT00001

單第0 -0017 表

1000 m 当り

[illegible]

数 量 総 括 表

－市道大和町横郷線通学路安全対策工事－

土量配分表

掘削	掘削工種	地山数量
	土砂	32.1
	表土	5.3

床掘	床掘区分	地山数量
	土砂	22.4

不用土	項 目	地山数量

	変化率による換算	換算土量
流用計画	2.2 × 0.90 =	2.0
	39.7 × 0.90 =	35.7
捨土計画		

盛土	盛土工種	盛土数量	盛土工種	盛土数量
	B1	2.0		
盛土量 合計		2.0		

埋戻し	埋戻し区分	埋戻し数量	埋戻し区分	埋戻し数量
	C	35.7	D	
埋戻し 合計		35.7		

$$32.1 - 2.2 - 39.7 + 22.4$$

残土処分	項 目	地山数量
	土砂	12.6
	粘性土	5.3

作 業 土 工

数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	作 業 土 工							
	床 掘	埋 戻 し	基 面 整 正					
		C						
単 位	m ³	m ³	m ²					
本線(擁壁)	22.4	35.7	22.4					
	22.4	35.7	22.4					

土 工

数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	切 土		盛 土					
	掘 削	表 土 す き 取 り	路 床					
	土 砂							
単 位	m ³	m ³	m ³					
本線	32.1	5.3	2.0					
	32.1	5.3	2.0					

法 面 工

数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	防草コンクリート							
	t=7cm							
単 位	m2							
左	5.0							
右								
計	5.0							
	V=0.4m ³							

擁壁工

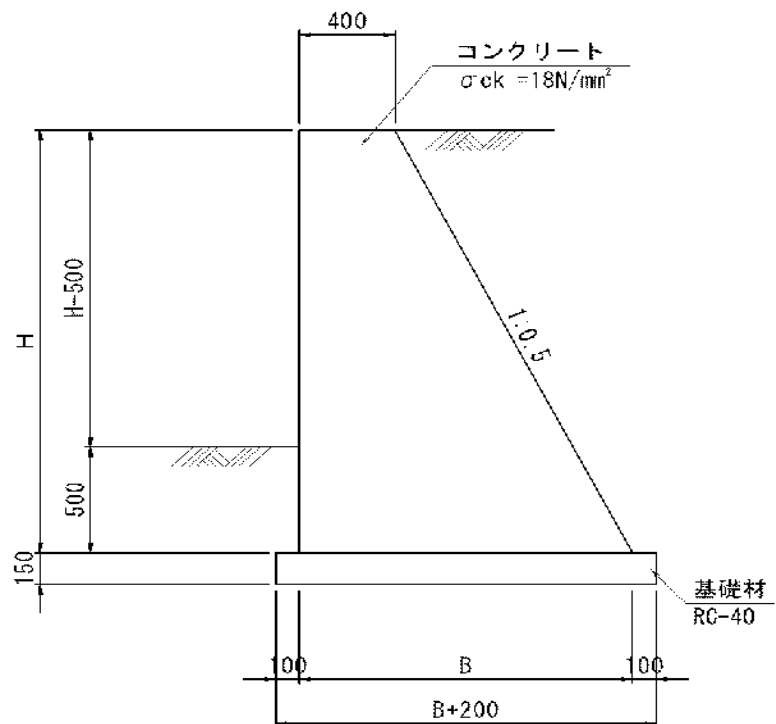
数量集計表

[illegible]

数量計算書

測点	距離	コンクリート			型枠			基礎材			備考	
		断面	平均	立積	長さ	平均	面積	幅	平均	面積		
計算法		$1/2 \times (0.40+B) \times H$			$(1.000+1.118) \times H$			B+0.20			B	H
		1.91	-----	-----	4.41	-----	-----	1.6	-----	-----	1.440	H=2.08
	2.77	1.80	1.855	5.1	4.24	4.325	12.0	1.6	1.60	4.4	1.400	H=2.00
NO.1	4.36	1.52	1.660	7.2	3.79	4.015	17.5	1.5	1.55	6.8	1.295	H=1.79
	5.30	1.09	1.305	6.9	3.05	3.420	18.1	1.3	1.40	7.4	1.120	H=1.44
	2.45	0.96	1.025	2.5	2.80	2.925	7.2	1.3	1.30	3.2	1.060	H=1.32
合計	14.88			21.7			54.8			21.8		
		平均H=			(54.8/(1.000+1.118))/14.9				=	1.74	m	
					1:0.50の斜率=1.118							
					1:0.00の斜率=1.000							

数量計算書

[illegible]

舗 装 工

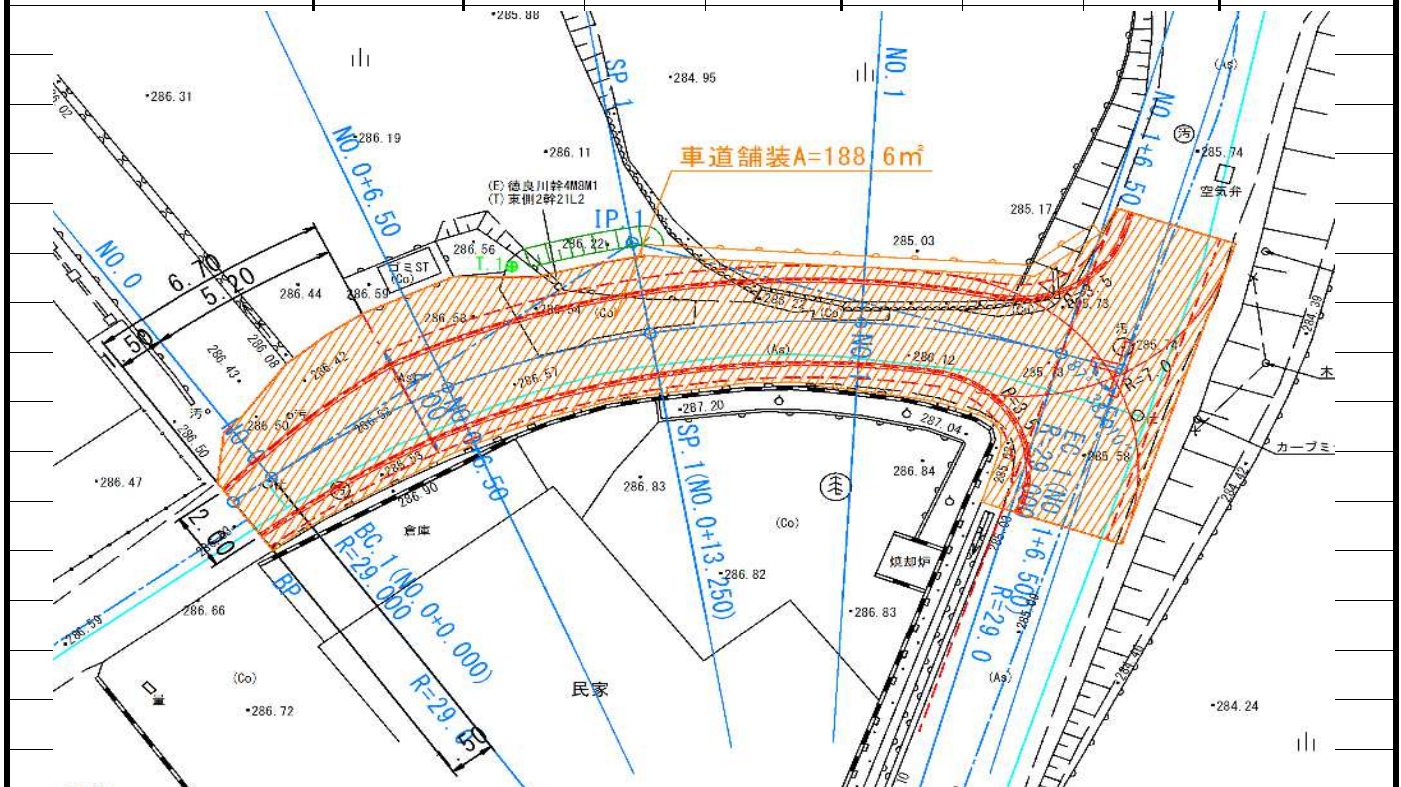
数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	As舗装			区画線				
	表層	上層路盤	下層路盤	外側線	記号			
	t=5cm	t=10cm	t=10cm	白、実線、0.15m	白、0.15m換算			
単 位	m ²	m ²	m ²	m	m			
本線	186.6	186.6	186.6	62.3	5.7			
	186.6	186.6	186.6	62.3	5.7			

工 装 舖

数量計算書

測 点	距 離	W1:表層			W2:上層路盤			摘 要
				面積			面積	
				186.6			186.6	



合 計				186.6			186.6	

数量計算書

合 計				186.6				

数量計算書

[illegible]

構 造 物 取 壊 工

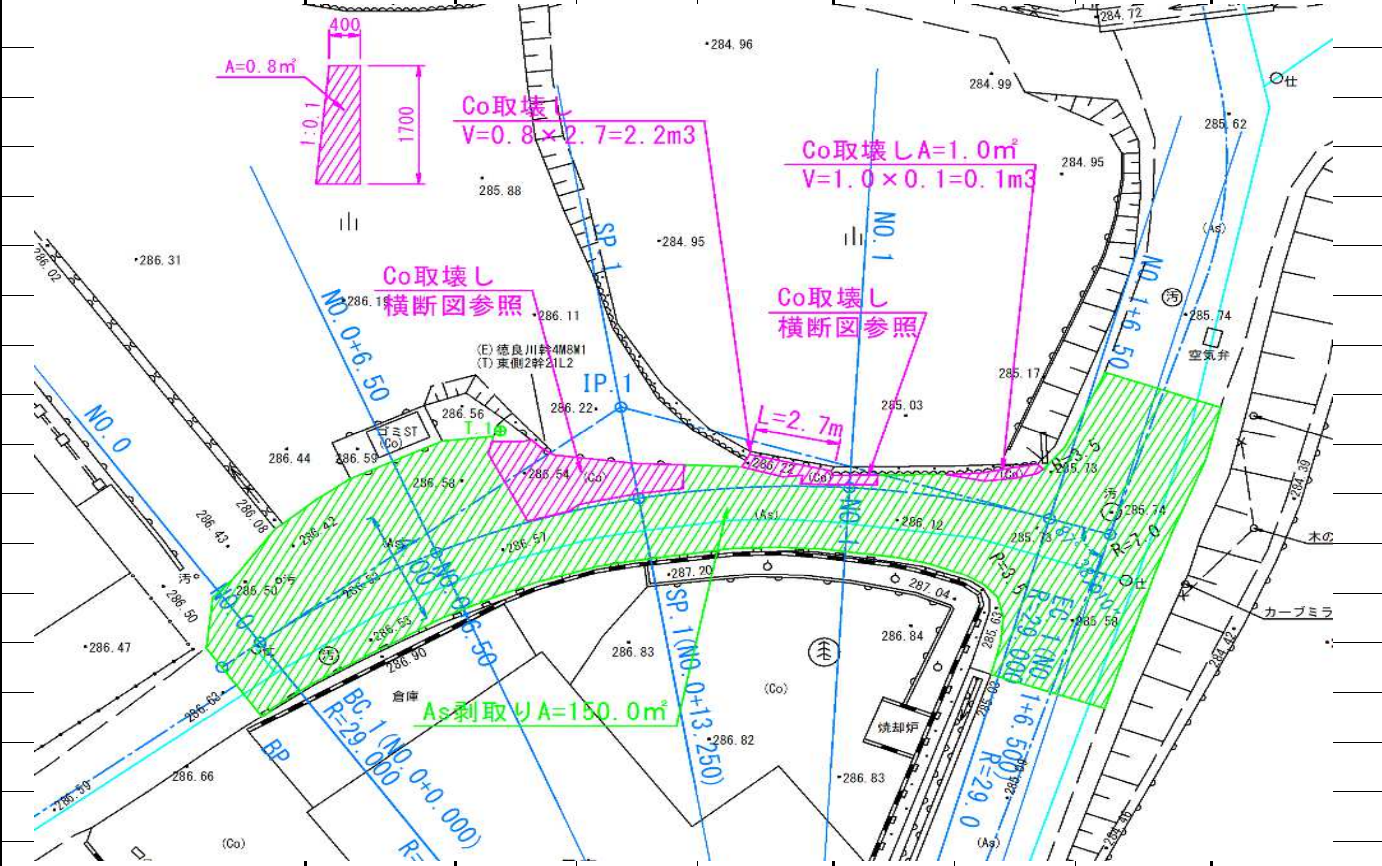
数 量 集 計 表

名 称 及 び 測 点	アスファルト剥取り	コンクリート取壊し	舗装版切断					
			As					
	t=5cm		t=5cm					
単 位	m ²	m ³	m					
本線	150.0	3.5	10.7					
計	150.0							
	V=7.5m ³	3.5	10.7					

取り壊し工

数量計算書

測 点	距 離	アスファルト剥取り			コンクリート取壊し			摘 要
				面積	断面	平均	立積	
SP.1					0.3	-----	-----	
	4.0				0.1	0.20	0.8	
	1.6				0.1	0.10	0.2	
NO.1					0.1	-----	-----	
	0.6				0.1	0.10	0.1	
	0.9				0.1	0.10	0.1	
				150.0			2.2	
							0.1	



合 計				150.0			3.5	
-----	--	--	--	-------	--	--	-----	--

取り壊し工

数量計算書

測 点	距 離	As舗装版切断						摘 要
				延長				
NO.0-1.5				3.0				
EC.1(左)				3.9				
EC.1(右)				3.8				
合 計				10.7				

図面番号	1 / 2	縮 尺	1/50
工 種	道路改良工事		
種 別	標準断面図	番 号	1 / 1
路 線 名	市道大和町横郷線		
工事箇所	三原市大和町和木		
三原市			

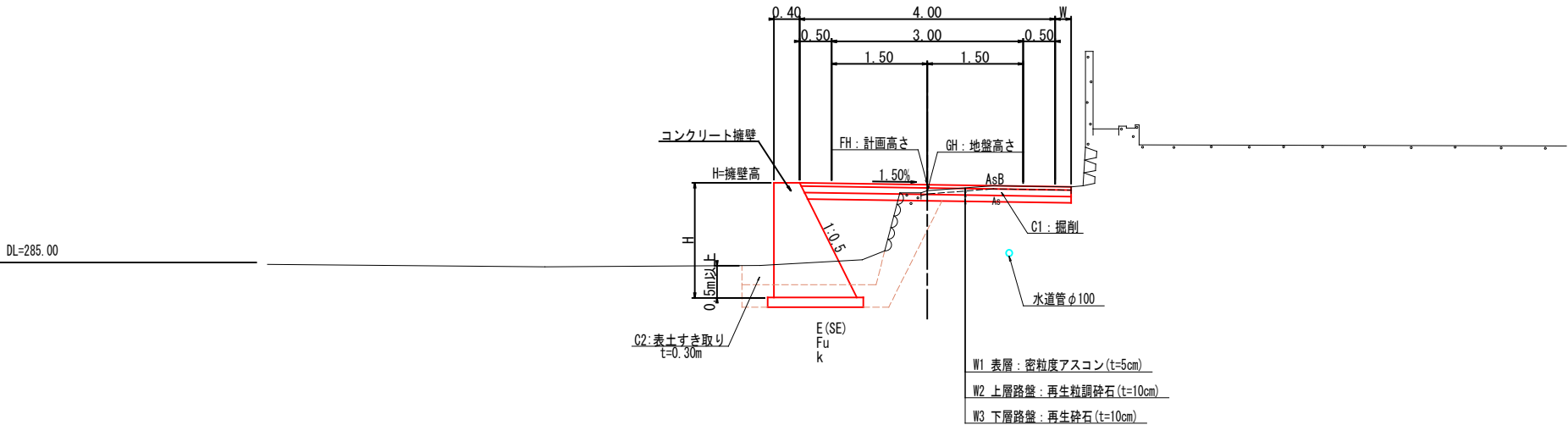
標準断面図

S=1:50

NO. 1

GH=286.12

FH=286.214



凡 例

記 号	工 種	単位
AsB	アスファルト剥取り	W (m)
CoB	コンクリート取壊し	m ²
BrB	コンクリートブロック撤去	L (m)
C1	掘 削(土砂)	m ²
C2	表土すき取り(粘性土)	m ²
B	盛 土	m ²
E	床 掘(土砂)	m ²
Fu	埋 戻	m ²
W1	車道舗装(表 層)	W (m)
W2	車道舗装(上層路盤)	W (m)
W3	車道舗装(下層路盤)	W (m)
L1	防草コンクリート (t=7cm)	W (m)

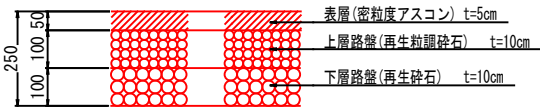
埋戻し区分

区 分	記 号
W ₁ ≥ 4.0	A
W ₁ ≥ 4.0, W ₂ < 1.0	B
1.0 ≤ W ₁ < 4.0, W ₂ < 1.0	C
W ₁ < 1.0, W ₂ < 1.0	D

舗装構成

S=1:10

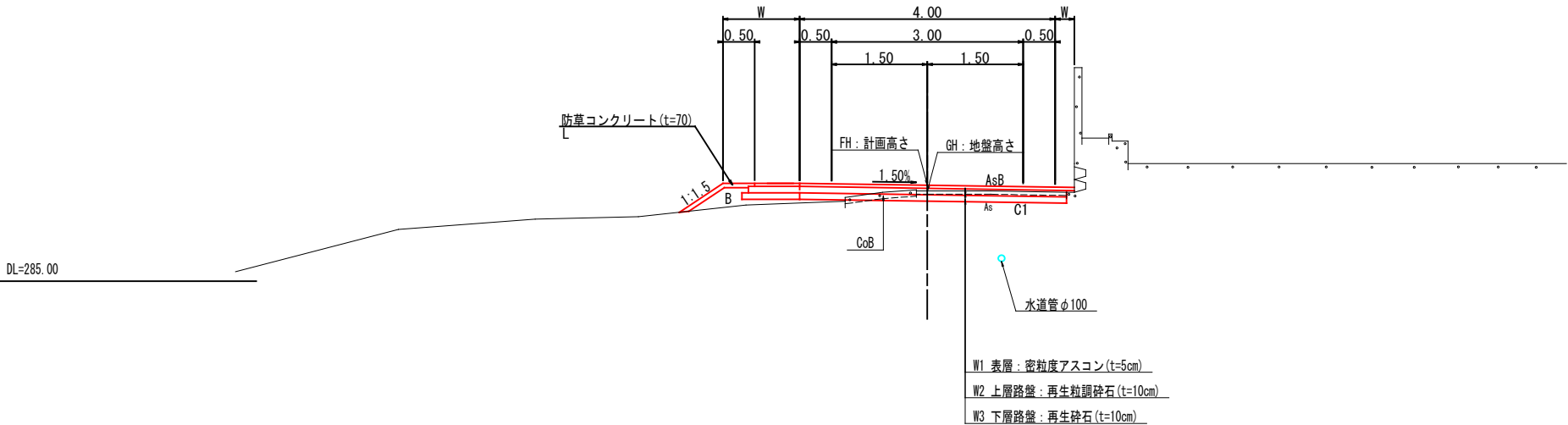
車道舗装



SP. 1 (NO. 0+13.250)

GH=286.41

FH=286.502



位置図

(34.51386、132.92456)

市道大和町横郷線通学路安全対策工事

